

# 南中通信 清王明進

令和5年12月1日  
第8号 鴻巣市立鴻巣南中学校  
☎048-542-2861  
http://kominami-j.konosu.ed.jp

《学校教育目標》志を立てて未来を拓く南中生



- ・自ら学ぶ確かな学力
- ・思いやりのある豊かな心
- ・たくましく鍛えたからだ

## 校訓

清く 正しく  
明るく 進んで

### 「先生、あの時、先生の言った本当の意味がわかりました！！」

校長 青木 忠博

11月8日は、ちょうど鴻巣市立小中学校音楽会の日でした。途中一通の着信が入りました。いつもマナーモードにしてあるので、だいたい相手も気遣って、直に切れることが多く私は、改めて着信を確認し、かけ直すことが多いのですが、このときばかりは鳴り続けていたので、何かあったのかと思い、発表の間間違ったこともあって場所を移動し電話に出てみました。すると電話口から聞き覚えのある声で「青木先生、おかげさまでついに令和5年司法試験に最終合格いたしました！！」とはずんだ声飛び込んできました。私は絶句したきり、すぐに言葉がでてきませんでした。目から涙が落ちる方が早く、「そうか、おめでとう、よく頑張ったね。」と声を絞り出すのがやっとでした。彼のこれまでの努力を知っているだけに彼の気持ちは痛いほどわかりました。続けて彼の口から出た言葉は、「合格に至るまで、何度も心が折れそうになりましたが、卓球を通して自信や継続することの大切さを学び得ることができたため、今回の結果に繋がりました。先生、本当に本当に本当にありがとうございます。ありがとうございます。」...

さて、今回生徒の皆さん一人一人へ伝えたいことは、今は臍に落ちない(理解できない)ことでも自分のことを思って真剣に向かってくれてくれる人の話(気持ち)に耳(心)を傾けることが大切だということです。

改めて言うまでもありませんが、南中の先生方一人一人の皆さんへの思い(愛情の深さ)大きさは、校長先生が保証します。今3年生は、進路選択(受験勉強)で自分の心との葛藤に、2年生は、自分の変化する心と気持ちに戸惑い、1年生は、自分ではこれまで感じる事がなかった感情の変化に、それぞれが突き当たっていることでしょう。

私達先生方にとっては、生徒との出会いは一生の燦めきです。先生方は、皆さんに出会うためにこの道に進みました。だから絶対ほっとけないのです。大事なあなたへの言葉や指導(思い)を信じて、新しい年の自分に期待をして進んでいきましょう。

・最後に上記の彼も中学校時代は、日々の生活や部活動でいっぱいだった。気がつく(理解できる)タイミングはその人によって違うでしょうが、だいたい誰の人生にもふりかかる試練を乗り越える瞬間かもしれません。

そして、彼は、最後に私にこう言いました。「先生、あの頃(中学の時)、先生の言った言葉の本当の意味がよくわかりました。」と、どんな言葉かけだったのかや内容については、彼と私の宝物なので伏せておきます。ぜひ皆さんこれからも、南中の先生方と一生の宝物となるような素敵な時間を過ごしていきましょう。



## 道徳コーナー

### 主題「公平」 「誰にとっても公平な社会を実現するために」

☆考えさせたい価値

義足のアスリートであるレーム選手は、走り幅跳びのオリンピック標準記録を超える結果を出したが、オリンピックには参加できなかった。レーム選手、国際陸連、健常者の選手の立場にたって考え、意見を交わす中で、公平とは何か、誰にとっても公平な社会を実現するために何が出来るかを考えていく。

◎生徒の感想から

○授業をやる前は公平のすごさや良さをあまり知らなかったけれど、この授業で不公平のことについて知ったら、公平は皆が平等になれるけれど、それを考えることはすごく難しいことなんだと思いました。公平な社会を実現するためにできること→誰とでも仲良くする。

○みんなが一番公平だと思うのは、すべてが同じ条件ということだと思います。ですが、すべてが公平な社会にするのは難しいと思います。なぜなら、人はそれぞれ違うところがあるからです。レーム選手のような障害をもっている人も公平で同じスタートに立てる未来がくれば良いと思っています。そのために私ができることがあれば取り組んでいきたいと思っています。

○公平とは、世界中のみんなの人が、生まれた国や生まれつきの身体の特徴で差別されないことだと知った。公平な社会を実現するためにできること→体の特徴などで差別しないようにする。

○公平と公正は一人で考えるのではなく、一人一人の立場などがあって、公平か公正が決められると分かった。公平な社会を実現するためにできること→見た目で判断しない。

○公平や公正は、見る人の目線で変わるということに気づいた。他から見たら正解でも、違うところからみたら不正解だということに気づいた。公平な社会を実現するためにできること→自分と違う生活をしている人がいることを知り、苦しい人をしっかりと知り、できる限り助けたい。

## 行事予定

※現時点での予定です。変更になる場合もあります。

12月			1月		
1	金	フッ化物洗口8:10 なかよし発表会 人権集会⑥ 南中人権週間(～7日)	1	月	元日
2	土	鴻巣市小中学校児童生徒美術展(川里農業研修C)	2	火	
3	日	鴻巣市小中学校児童生徒美術展(川里農業研修C)	3	水	
4	月	3年①～④	4	木	部活動休止期間 学校閉庁(～1/4)
5	火		5	金	
6	水	45分授業 3年三者面談1 第5回PTA執行部会	6	土	
7	木	45分授業 3年三者面談2	7	日	
8	金	45分授業 3年三者面談3 生徒評議会 フッ化物洗口8:10	8	月	成人の日
9	土	吹奏楽部クリスマスコンサート(保護者対象)	9	火	始業式 避難訓練 部活なし
10	日		10	水	給食開始日 3年南部テスト 1、2年課題テスト
11	月	45分授業 3年三者面談4 1年保護者会	11	木	各種委員会
12	火	45分授業 3年三者面談5 2年保護者会	12	金	フッ化物洗口8:10
13	水		13	土	英語検定8:30
14	木	全校集会(表彰):CT	14	日	1年スキー林間
15	金	フッ化物洗口8:10	15	月	1年スキー林間
16	土	吹奏楽部クリスマスコンサート(生徒対象)	16	火	1年スキー林間
17	日		17	水	1年振替休業日 PTA第6回執行部会
18	月	第2回学校保健委員会:CT	18	木	
19	火	給食終了日	19	金	フッ化物洗口8:10
20	水	①～③授業 部活なし	20	土	
21	木	木①・大掃除・木⑤ 必要に応じて弁当	21	日	2年修学旅行
22	金	終業式 3年通知書配布	22	月	2年修学旅行 私立受験集中日 3年①
23	土		23	火	2年修学旅行 私立受験集中日 3年①～④
24	日		24	水	2年振替休業日
25	月	3年通知書受領書の提出日	25	木	3年⑤⑥カット 45分授業
26	火		26	金	3年三者面談 45分授業 フッ化物洗口8:10
27	水		27	土	
28	木	部活動休止期間 学校閉庁(28～1/4)	28	日	
29	金		29	月	3年三者面談 45分授業 生徒評議会
30	土		30	火	3年三者面談 45分授業
31	日		31	水	3年県公立受検願書完成

## 11月の南中の様子

### ■ ふれあい講演会 ～頑張ったからこそ見える景色～ ■ 11月1日(水)

競泳メダリストの寺村美穂様が「夢」、「努力」、「仲間」の大切さを教えてくださいました。



### ■ 第2回全校除草 ■ 11月2日(木)

2、3年生は校舎南側、1年生はテニスコート周辺を担当し、50袋以上の雑草を回収しました。



### ■ 鴻巣市音楽祭 11月8日(水) ■ 松原小合唱 11月13日(月)

3年生の各学級がクリアこうのす、松原小学校で歌声を披露しました。



### ■ フッ化物洗口開始 ■ 11月10日(金)

希望者を対象に生涯にわたり歯と口の健康の保持増進を図る取組が始まりました。



### ■ 資源回収ボランティア ■ 11月8日(水)

100人を超える有志たちがコロナ禍で大量に貯まっていた段ボール等を運んでくれました。



### ■ デジタルエクスチェンジ海外交流 ■ 11月21日(火)

3年生の各クラスとオーストラリアの学校とのオンライン交流が始まりました。

